

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健康やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	地域医療対策室
	施策	医療体制の充実		電話番号	087-839-3805
	基本事業	地域医療体制の充実		事業実施主体	市
	事務事業	災害時医療救護事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	災害時の医療救護班の派遣体制を確保するため、高松市内3医師会連合会及び高松市歯科医師会の医療救護活動に対して助成している。また、災害時に応急救護所で使う医薬品等を備蓄している。		
概要	災害時の医療救護班や連携体制の確保を目的とした活動を行っている、高松市内3医師会連合会及び高松市歯科医師会に対して29年度助成する。また、災害時に応急救護所で使う医薬品等を備蓄している。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）



【事業の目的】

対象（何を）	災害時の医療救護体制
意図（どのような状態にしたいか）	災害時の医療救護班や連携体制の確保を高松市内3医師会連合会に委託するとともに、災害時に応急救護所で使う薬品等を備蓄することにより、災害時の医療救護体制を確保する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
災害時備蓄用薬品等更新品目数	種類			25	28	28
医療救護活動助成件数	件			2	2	2

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	備蓄医薬品のうち有効期限内である医薬品の割合	%	目標値			100	100	100
			実績値			100		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 災害時の備蓄医薬品については計画的に更新を行うことにより、全て有効期限内で適切に管理することができている。  （目標達成度）							（達成度） 100.0% 35点
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 医療救護活動の実施率については、いずれの補助対象事業者も計画どおり実施することができた。  （目標達成度）							（達成度） 100.0% 35点
成果指標	医療救護活動の実施率	%	目標値			100	100	100
			実績値			100		

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	2,861	2,258	2,084	2,436
（事業費）	[円]	647	723	514	866
（職員人件費）	[円]	2,214	1,535	1,570	1,570

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

災害時の医療救護班や連携体制の確保を目的とした活動を行っている、高松市内3医師会連合会及び高松市歯科医師会に対して助成を行った。また、災害時に応急救護所で使う医薬品等を備蓄し、随時更新を行い、適切な管理を行っている。医療救護活動や医薬品の備蓄について、具体的な運用方法を検討する必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

今後とも医療救護活動や医薬品の備蓄を適正に行うとともに、災害の経験を踏まえた医療救護体制の在り方について関係団体と協議を行い、体制の再構築について検討する。